

矢作川流域圏懇談会 第9回全体会議

6月 岡崎市

9月 豊田市



中山間地振興の活動情報を共有・ネットワークづくりを支援
事例集交流会2019



流域一体化に向けたイベントに参加
2019矢作川感謝祭

10月 碧南市

11月 長野県松川町・大鹿村



流域一体化に向けたイベントに参加
三河湾大感謝祭



土砂の問題について、市民部会発のイベント
勉強会

日時：令和2年2月25日 14:00~16:30
 場所：西三河総合庁舎

5. (2) 川部会の活動進捗報告

《令和元年度の当初目標》

9年間の取り組みの成果をとりまとめるとともに、これまでのテーマについて、ひきつづき情報共有と意見交換を行う。

<テーマ>

生き物の棲みやすい
川づくり（上下流問題）
多様な物理環境と生物生息環境の創出

地域の人々と川との関係を中心とした、
地先の課題
（河川空間の利用・保全のあり方）

<解決手法>

①本川モデル

- ・関係者（国交省、豊田市、明治用水、中部電力）との意見交換
- ・土砂に関する議論からの望ましい像の提案

②家下川モデル

- ・水系の河川情報の集積（生物多様性の保全・川利用）
- ・市民主体による小さな自然再生の取り組み

③地先モデル

- ・『流域圏担い手づくり事例集』作成活動への参加
- ・ごみの問題等の課題の解決に向けた市民への啓発

5. (2) 川部会の活動進捗報告 | 令和元年度の活動スケジュール

川部会の活動として、WGを3回、まとめの会を1回開催した。

活動（参加者数）	日時	場所
第50回WG（23名）	7月30日（火） 14:00-17:00	豊田市崇化館交流館4階 第2会議室
第51回WG（20名）	9月2日（月） 14:00-17:00	郷東川（安城市内）の現地視察 安城市役所さくら庁舎2階 会議室
第52回WG（26名）	10月15日（火） 14:00-17:00	岩本川（豊田市内）の現地視察 豊田市職員会館 第一会議室
第11回川部会 まとめの会（15名）	12月17日（火） 14:00～17:00	豊田市崇化館交流館3階 第1研修室

5. (2) 川部会の活動進捗報告 | 令和元年度の活動成果

①本川モデル | 今年度の活動方針に対する進捗状況

<関係者との意見交換>

- 事務局より総合土砂管理計画の概要と現在の進捗状況について説明し、情報共有を行った。
- 豊田市や安城市、中部電力の関係者と積極的に意見交換を行った。

<土砂に関する議論からの望ましい像の提案>

- 第15回勉強会（11月22日）で運用後の小渋ダム土砂バイパスを見学し、土砂バイパスの構造と運用後に見えてきた課題について、天竜川ダム統合管理所の方にご説明いただいた。



バイパス内を流れた石



流れた土砂や石により削られた塗装



天竜川ダム統合管理所の説明

5. (2) 川部会の活動進捗報告 | 令和元年度の活動成果

②支川モデル | 今年度の活動方針に対する進捗状況

家下川だけではなく、他支川にも着目したWGを開催したいという意見をもとに検討し、「家下川モデル」から「支川モデル」に変更した。

<水系の河川情報の集積（生物多様性の保全・川利用）>

- 郷東川で安城市が取り組んできた多自然川づくりについて、現地視察を行った。
- 安城市が取り組む水田貯留事業に関して、安城市の神谷様より話題提供いただき、意見交換を行った。

<市民主体による小さな自然再生の取り組み>

- 豊田市の岩本川で、豊田市と矢作川研究所、地域住民が協力して取り組んできた「市民主体による小さな自然再生」の現地視察を行った。現地では矢作川研究所の山本大輔研究員に説明いただいた。



郷東川の現地視察



岩本川の現地視察



岩本川の水生昆虫の観察

5. (2) 川部会の活動進捗報告 | 令和元年度の活動成果

③地域連携モデル | 今年度の活動方針に対する進捗状況

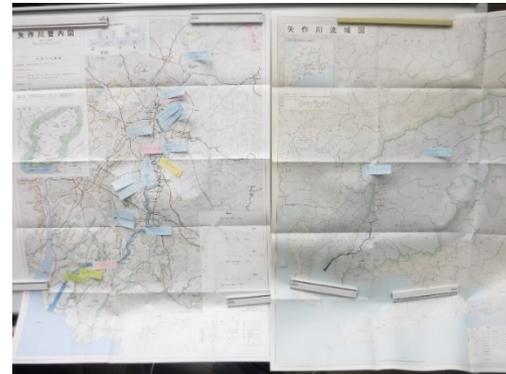
よりイメージしやすく、地域の連携にも着目した話し合いをめざして、「地先モデル」から「地域連携モデル」に変更した。

<『流域圏担い手づくり事例集』作成活動への参加>

- 事例集の作成は中止となり、代わりに10年を迎える流域圏懇談会のまとめとして、川部会メンバーが考える矢作川のこれまでの流れをまとめた矢作川流域圏年表を作成した。

<ごみの問題等の課題の解決に向けた市民への啓発>

- 国土交通省が策定を検討している「河川ごみ対策の手引き（仮称）」に関して、矢作川において生活ごみやペットボトルなどの「散乱ごみ」が多いと考えられる場所について、情報共有を行った。



矢作川で「散乱ごみ」が多く確認されるところをマッピング

5. (2) 川部会の10年のふりかえり

①流域年表 (川部会)

詳細は、「資料4」をご覧ください。

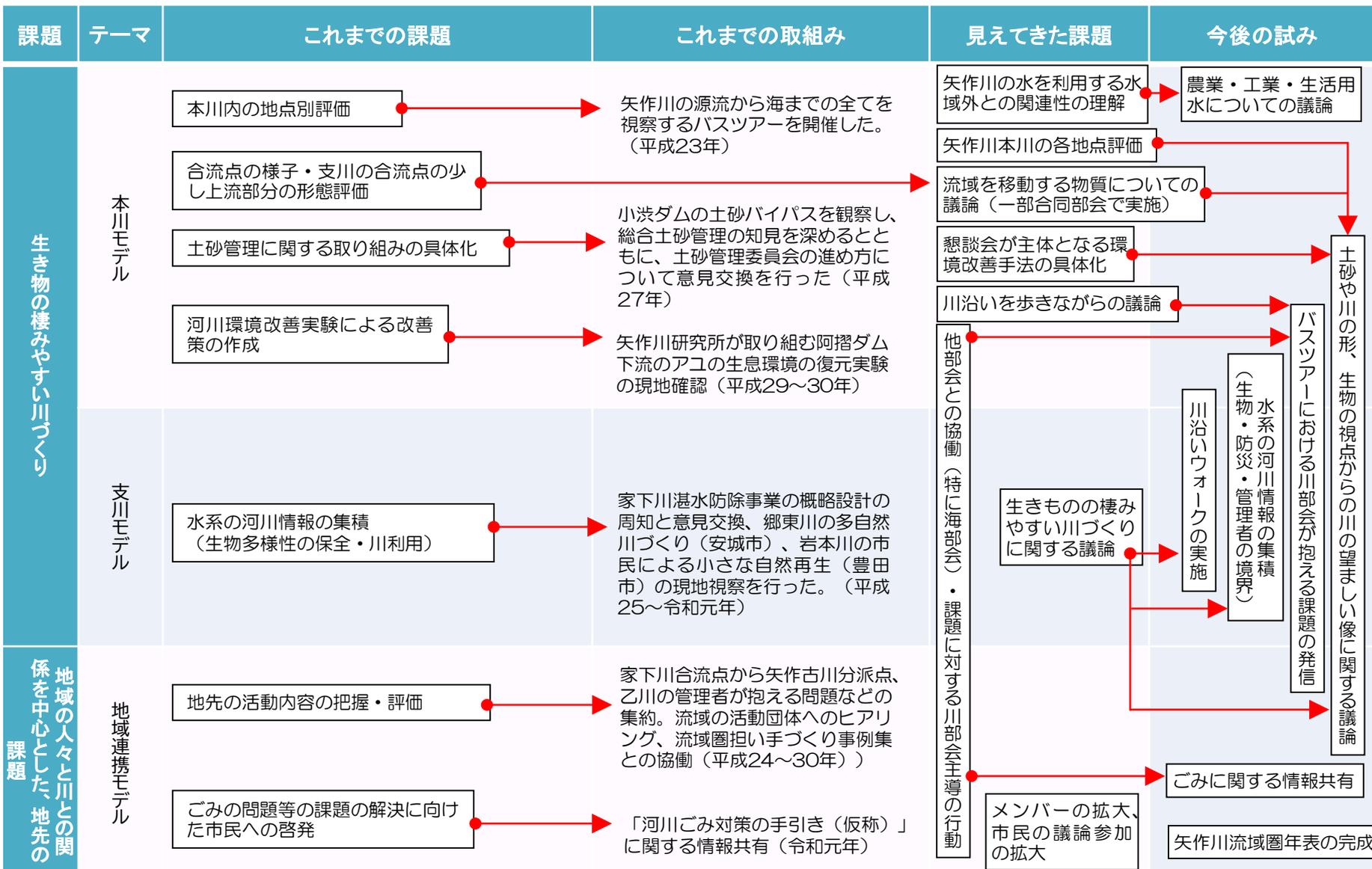
矢作川流域圏年表案(川を対象としたイメージ)(1/2)

項目	～ 1950 (525)	1955 (530)	1960 (535)	1965 (540)	1970 (545)	1975 (550)	1980 (555)	1985 (560)	1990 (H2)	1995 (H7)	
<社会>	人口(愛知県) 高齢化率(65歳以上愛知県) 人口(碧南市) 高齢化率(65歳以上碧南市) 人口(豊田市) 高齢化率(65歳以上豊田市) 人口(岡崎市) 高齢化率(65歳以上岡崎市) 人口(西尾市) 高齢化率(65歳以上西尾市) 第1次産業人口(愛知県) 公害等	-377万人 -3282人 -14万人 -14万人	-421万人 -3059人 -15万人 -16万人	-480万人 -2560人 -17万人 -19万人	-539万人 -2121人 -23万人 -7万人	-592万人 -1938人 -28万人 -7万人	-622万人 -1773人 -31万人 -25万人	-646万人 -1722人 -34万人 -26万人	-669万人 -1599人 -36万人 -30万人	-687万人 -1522人 -38万人 -32万人	-687万人 -1522人 -38万人 -32万人
<行政>	法律	-水質法(1956年5月) -水質保全法制定(1959年3月) -工場排水処理法制定(1956年4月) -水資源開発促進法公布(1961年11月)	-河川法制定(これまでの治水に利水の追加)(1964年) -水質汚濁防止法策定(1970年12月)	-公害対策基本法公布(1967年9月)	-水質汚濁防止法策定(1970年12月)	-第1次水質汚濁防止法の策定(愛知県)	-多自然型川づくり推進(1990年11月)	-河川法改正(1997年) -環境影響評価法(1997年)			
<自然災害>	全国における災害 矢作川における災害	-伊勢湾台風(1959年9月) -台風と前線による水害(1961年)	-台風23、25、26号及び秋潮前線による水害(1971年) -台風7号による水害(1969年) -台風25号による水害(1965年)	-集中間により旧小原村、旧藤岡村を中心として大きな災害(1972年)	-豊田市内下水道処理場完成(1987) -岡崎市環境基本計画(1989年)	-豊田市内下水道処理場完成(1987) -岡崎市環境基本計画(1989年)	-豊田市内下水道処理場完成(1987) -岡崎市環境基本計画(1989年)	-豊田市内下水道処理場完成(1987) -岡崎市環境基本計画(1989年)	-豊田市内下水道処理場完成(1987) -岡崎市環境基本計画(1989年)	-豊田市内下水道処理場完成(1987) -岡崎市環境基本計画(1989年)	
<流域の動き>	公約機関	-明治用水の完成(1880年) -枝下用水の完成(1890年) -明治用水旧頭首工の完成(1901年)	-明治用水新頭首工の完成(1958年) -碧南市上水道(矢作川伏流水)の完成(1958年) -豊田市上水道(矢作川伏流水)の完成(1959年) -一色町上水道(矢作川伏流水)の完成(1959年) -西尾市(矢作川伏流水)上水道の完成(1961年) -吉良町(矢作川伏流水)上水道の完成(1962年)	-明治用水から枝下用水を分離(1968年) -明治用水から工業用水を還元開始(1975年) -豊田市内立西広瀬小学校の水質調査(1976年～)	-岩倉取水工(水道、工業用水、農業用水)、豊田浄水場(水道)の完成(1972年) -安城浄水場(工業用水)の完成(1975年) -豊田市内立西広瀬小学校の水質調査(1976年～)	-豊田市内立西広瀬小学校の水質調査(1976年～)	-豊田市内立西広瀬小学校の水質調査(1976年～)	-豊田市内立西広瀬小学校の水質調査(1976年～)	-豊田市内立西広瀬小学校の水質調査(1976年～)	-豊田市内立西広瀬小学校の水質調査(1976年～)	
企業・市民団体等	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	-矢作川漁業協同組合の設立(1950年) -枝下用水幹線(西枝下―西山)で矢作川本川から取水開始(1890年) -枝下用水の取水施設廃止(1929年) -越戸水力発電所の水櫃から枝下用水への分水開始(1929年)	
発電所(ダム・堰堤)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)	-百戸水力発電所竣工(1926年3月) -越戸水力発電所竣工(1929年12月) -阿羅水力発電所竣工(1934年11月) -笹戸水力発電所竣工(1935年12月)
環境問題		-矢作川の白濁化進行(1959年)	-矢作川の白濁化進行(1959年)	-越戸ダム上流でヘロロ化(1970年)	-越戸ダム上流でヘロロ化(1970年)	-越戸ダム上流でヘロロ化(1970年)	-越戸ダム上流でヘロロ化(1970年)	-越戸ダム上流でヘロロ化(1970年)	-越戸ダム上流でヘロロ化(1970年)	-越戸ダム上流でヘロロ化(1970年)	
河川環境(川の形、土砂)			-砂利採取(1963～1987年)	-河床粗粒化の傾向確認(1972年頃～)	-河床粗粒化の傾向確認(1972年頃～)	-河床粗粒化の傾向確認(1972年頃～)	-河床粗粒化の傾向確認(1972年頃～)	-河床粗粒化の傾向確認(1972年頃～)	-河床粗粒化の傾向確認(1972年頃～)	-河床粗粒化の傾向確認(1972年頃～)	
<河川環境整備> 事業の流れ								-ふるさと河川モザイク事業(1987年) -都市清流復活総合モデル事業(1987年) -せせらぎふれあいモデル事業(1989年) -ふるさと河川整備事業(1994年) -枝づつみモデル事業(1988年) -マイタウン・マイリバー整備事業(1988年) -レイクタウン整備事業(1988年) -レイクフロント整備事業(1990年) -まほろばの川づくりモデル事業(1993年) -地域交流拠点「水辺プラザ」整備事業(1996年) -水と緑のネットワーク整備事業(1996年)			
<漁獲量の変化> 内水漁業魚種別漁獲量(t)	アユ(t) マス類(t) シラサギ(t) 内水漁業種別 アユ収獲量(t)										

5. (2) 川部会の10年のふりかえり

②川部会の10年のふりかえり一覧

詳細は、「資料5」をご覧ください。



5. (2) 川部会の次年度の活動目標（案）

次年度の活動目標（案）

○来年度は、10年間の取り組みの成果をとりまとめる。また、これまでのテーマについては、複数のモデルにまたがる課題も出てきていることから、テーマの設定を見直すことも視野に入れ、引き続き情報共有および話し合いを行う。

テーマ別の活動方針（例）

①本川モデル

- 土砂や川の形、生物の視点からの川の望ましい像に関する意見交換
- 置き土実験に関する情報共有
- 川部会が抱える課題の他部会への発信（バスツアーなどにおいて）

②支川モデル

- 水系の河川情報の集積（生物・防災・管理者の境界）
- 川沿いウォークの実施（町中・山中の川沿いを歩くことも含める）

③地域連携モデル

- 矢作川流域圏年表の完成
- ごみ問題に関する情報共有